

令和4年第1回佐野市教育委員会定例会会議録

佐野市教育委員会 教育長 津布久貞夫は、令和4年1月25日令和3年第1回 佐野市教育委員会定例会を佐野市役所702会議室に招集した。

1 出席委員は、次のとおりである。

教	育	長	津布久	貞	夫
教	育	長	栗	崎	卓
委		職	内	田	圭
委		務	駒	形	忠
委		代	伊	藤	弘
		理			教
		者			
		員			
		員			
		員			

2 欠席委員は、次のとおりである。

なし

3 この会議の説明員は、次のとおりである。

教	育	総	務	部	長	永	島	常	民
教	育	総	務	課	長	赤	阪	英	明
学	校	管	理	課	長	末	吉	真	一
学	校	教	育	課	長	永	松	啓	輔
学	校	教	育	課	長	山	口	猛	雄
学	校	教	育	課	長	山	口	猛	雄
教	育	セ	ン	タ	一	所	長	谷	直
生	涯	学	習	課	長	大	塚	純	一
文	化	財	課	長	太	田	嘉	彦	彦

4 この会議の書記は、教育総務課 総務係長 小筆重紀、総務係 松野真由子である。

5 付議事件

報告第1号 令和3年度佐野市一般会計補正予算(第11号)(教育委員会関係部分)の議決について

報告第2号 佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画(後期計画)実施計画(I期)(案)令和5(2023)年度から令和11(2029)年度の策定について

議案第1号 令和4年度学校教育指導計画の策定について

6 議事日程

日程第1 会期の決定について

日程第2 会議録署名委員の指名について

日程第3	前回会議録の承認について
日程第4	教育長報告事項について
日程第5	報告第1号について
日程第6	報告第2号について
日程第7	議案第1号について

7 会議の要旨

午前11時00分 「開会」

津布久教育長 開会を宣言し、日程第1の会期の決定についてを1日と決定し、
日程第2 会議録署名委員の指名について内田委員、駒形委員を
指名する。

津布久教育長 日程第3 前回の会議録の承認についてですが、前回の12月
23日定例会会議録につきましては、すでに各委員さんに送付し
てございますが、原案のとおりとすることで、ご異議ございませ
んか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議ありませんので、原案のとおり承認されました。

津布久教育長 日程第4 教育長報告事項について、ご説明申し上げます。

(教育長報告事項について説明)

津布久教育長 只今の教育長報告事項について、ご質疑等はございますか。

(なしの声あり)

津布久教育長 ご質疑もないようですので、日程第4の教育長報告事項を終わ
りにします。

津布久教育長 それでは、日程第5 報告第1号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

文化財課長

文化財課長 (報告第1号について説明)

津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

(なしの声あり)

ご質疑もないようですので、お諮りいたします。

報告第1号につきましては、原案のとおり承認することで、ご
異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

ど、どれくらいのものなんですか。

佐野市そのものから出ていくのか、それとも。

津布久教育長
学校管理課長

財源の内訳ですね。

現状想定している内訳といたしましては、三分の一程度は国庫補助金、残りは市債を想定しています。

学校整備基金につきましても、現在18億程、積み立てがございまして、そちらのほうの活用もしていく想定をしています。

津布久教育長

よろしいでしょうか。

ほかにございますか。

ご質疑もないようですので、お諮りいたします。

議案第2号につきましては、原案のとおり承認することで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長

ご異議なしと認めます。

よって、報告第2号は、原案のとおり承認されました。

津布久教育長

次に、日程第7 議案第1号についてを議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

学校教育課長

学校教育課長
津布久教育長

(議案第1号について説明)

事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

内田委員さん。

内 田 委 員

今課長より説明がありましたように、学習指導要領の改定に伴って、その視点で見直された指導計画に、前年度はそうだったわけですか、新たに改定されて、今年4月に施行されます佐野市教育振興計画や今日的な課題ICTの活用などを加味された計画になっているなと思いました。

これを読ませていただいて、2つ検討していただければと思います。

1つは、全体構造図の5の道德教育の充実の2つ目の所に、特別の教科 道德科とあるんですけども、道德科というのが慣れ親しまれていますので、特別の教科という文言は、いらないのかなと思いました。

実際、展開されている11ページのほうでは、その文言は入っていませんので、全体構想図からも特別の教科というのは、落としてもいいかと思います。

2点目なんですけど20ページのSDGs、24ページのESDの後に、カッコ書きで先ほど課長が言われたように日本語が加筆されているほうが私としては嬉しかったです。

つまり、SDGsの後に持続可能な開発目標、ESDの後に持続可能な開発のための教育、詳しくは先生たちが調べられるといのかなと思うのですが、記載されているほうがよろしいかと。

津布久教育長

その2点ですね。

まず1点目が特別な教科 道徳という文言の使い方ですね、それからもう1点がSDGsとESDの用語解説についてなんですけど、事務局お願いします。

学校教育課長

まず道徳科につきましては、慣れ親しんだことも確かにあります。

小学校中学校の学習指導要領の解説編では、特別な教科 道徳とあったものですから。

道徳科という言葉が2つ出てきますから、道徳科に統一するのもやぶさかではないかと思えます。

もう1点のSDGsとESDも、確かにこれを見ただけだとわかりづらいので、日本語で書くとか、あるいは脚注に乗せるとか、脚注がいいですかね、そういったところは工夫してより具体的な、わかりやすい説明をしたいと思えますので、よろしくをお願いします。

津布久教育長

よろしいですか、ほかにございますか。

伊藤委員さん。

伊藤委員

まず1点は確認をさせてください。

佐野市こどもの街宣言の位置づけ、ポジションが全体構想図でいじめ防止基本方針の下に変わったということですが、一般論として宣言というのは、こういう地方行政ではどういう位置づけになっているのか、あるいは佐野市においてこどもの街宣言というのはどういう位置づけなのか。

例えば、世界人権宣言といたら、最初に世界人権宣言が採択されて、そこから諸々の国際規約が出てきたという経緯がある訳ですよ。

その辺は佐野市においてこどもの街宣言というのは、こういう位置づけでいいのかなというのが確認で1つ。

もう1点、16ページの不登校児童生徒への支援の充実で、社会的自立を加えていただいた、これは文科省の令和元年の通知にしたがってこれに加えていただいたというのは、私の主任児童員

をやっているという立場からして、非常にありがたいことで、非常に重要な一歩だと思います。

これを踏まえて、事業計画の教育センターの教育相談に関するこのイの適応指導教室アクティブ教室運営事業を見たときに、自立と元籍校復帰を目指した指導や援助を行うと書いてあって、自立というのが書かれていて、問題ない文言ではあるのですが、この文科省の通知は、学校に登校するというのは、どちらかというところまで選択肢の一つだという位置づけがされたと思うんです。

なので、それがもうちょっとわかりやすいような、元籍校復帰を必ずしも目指さなくても、選択肢の一つとしてやりますよ、ということが本当はわかるような表現になっていくと、今すぐ変えろという事じゃなくて、今後の課題かと思いました。

これについて調べてみたら、佐野市適応指導教室設置要綱の第一条が設置の目的が在籍校の復帰の支援をすることを目的とした、と固定されているので、ここも文科省の通知も踏まえて今後、考えていかなきゃいけない課題なんだろうと思いましたので、お願いしたいです。

津布久教育長

まず第一点がこどもの街宣言の位置づけについて事務局お願いします。

学校教育課長

宣言がそもそもどこに位置づけするのかというのが、今、わからないので、確認いたしまして位置づけのほうを確定したいと思います。

自立のことにつきましては、先ほど伊藤委員さんからもありましたように、現在、文科省からも通知が出されてきて、そのような考え方ということなので、それに合わせるような形で、先ほど教育相談とか、あるいは復帰を目指すというのは選択肢の一つだということを踏まえまして、要綱のことはセンターから。

教育センター長

委員さんご指摘のとおり、教育センターでも検討課題になっており、来年度にはその辺の方向性をつけていこうと話をしています。

ただ、現状では変えてないので、これは現状のまま記載してあります。

伊藤委員

もちろんそれで結構です。

津布久教育長

よろしいですか、ほかにございますか。

内田委員

今年の学校教育指導計画については、これで私は十分だと思いますが、次は、この一年をかけて、キャリア教育推進、進路指導の充実の中身は、今年一年かけて学校訪問とかをされながら検討

されて、もう少し具体性を持っていくようなものになっていく事が大事かなと思いました。

寄付金の話がございましたし、市長さんがキャリア教育のことをすごく力を入れてらっしゃるし、というのもあって、次年度に向けてこの一年をかけて、そんなことを思いました。

津布久教育長

はい、ありがとうございます。

そんなようなことで、ご意見ということで承るということでしょうか。

ほかにございますか。

ご質疑もないようですので、お諮りいたします。

議案第1号につきましては、原案のとおり可とすることで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

津布久教育長

以上で本日の議事日程は、全て終了いたしましたので、令和4年第1回佐野市教育委員会定例会を閉会いたします。

午前11時37分「閉会」